

- 1 二酸化炭素を確認する実験で、通すと白く濁る水溶液を何という？
- 2 酸素をO、水素をHのように、アルファベットで物質の構成成分を表したものを何という？
- 3 アンモニアの極めて高い水への溶けやすさを確認する、フラスコ内での現象を何という？
- 4 金属などが酸素と結びついて新しく生成された物質を何という？
- 5 物質が燃え続けるために必要不可欠な気体は何？
- 6 乾燥剤や湿気を嫌う化学薬品を保管する際に用いる、密閉性の高い実験器具を何という？
- 7 酸化銀を加熱した際に発生する、物を燃やすはたらきを持つ気体は何という？
- 8 炭酸水素ナトリウムを加熱した際に生じる、白い粉末状の物質を何という？
- 9 マグネシウムを空気中で加熱した際に生成される、酸素と結合した物質を何という？
- 10 酸化鉄などの化合物から酸素を取り除き、単体を取り出す化学反応を何という？
- 11 石灰岩や大理石の主成分であり、酸と反応すると気体を生じさせる物質を何という？
- 12 物質を構成する原子の種類をアルファベットなどを組み合わせて表した記号を何という？
- 13 硫化水素を水に溶かしたとき、その水溶液が示す性質は何？
- 14 水溶液にしたときに、リトマス紙を青色に変えるような性質を何という？
- 15 化学変化において、周囲から熱を吸収することで温度が下がる現象を何という？
- 16 1種類の原子（元素）だけでできている物質を何という？
- 17 銅などの金属を磨いたときに現れる、独特の輝きを何という？
- 18 他の物質が燃えるのを助ける働きを何という？
- 19 水溶液にしたときに、リトマス紙を青色に変化させる性質を何という？
- 20 炭酸カルシウムを加熱したときに、酸化カルシウムとともに発生する気体は何か？
- 21 2種類以上の異なる構成要素が結びついてできる物質を何という？
- 22 硫化水素が金属と反応して生成する沈殿物を何という？
- 23 空気よりも軽く、水に溶けやすい気体を集めるための手法は何？
- 24 それ以上分けることができない、物質をつくる最小の粒子を何という？
- 25 鉄や銅のように、みがくと光沢があり、電気や熱をよく通す物質を何という？



① 書く
鉛筆で答えを書く

② 隠して言う
赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

③ 印を付ける
言えたら□にチェック

問	解説	▼ここで折る	答え	言えた
1	<u>石灰水</u> は水酸化カルシウムの水溶液です。		<u>石灰水</u>	☐
2	<u>元素記号</u> は、世界中で共通して使われる科学の言語です。		<u>元素記号</u>	☐
3	アンモニアを充填したフラスコに少量の水を加えると、アンモニアが瞬時に水に吸収されます。		<u>噴水</u>	☐
4	酸化によって生じた物質を総称して呼びます。		<u>酸化物</u>	☐
5	元素記号Oで表される物質で、多くの物質と結びつきやすい性質を持ちます。		<u>酸素</u>	☐
6	容器の蓋にグリスなどを塗ることで高い気密性を確保し、内部を乾燥状態に保つための実験器具です。		<u>デシケーター</u>	☐
7	酸化銀 (Ag ₂ O) を試験管に入れて加熱すると、銀 (Ag) と <u>酸素</u> (O ₂) に分解されます。		<u>酸素</u>	☐
8	加熱分解反応により、二酸化炭素、水、そして <u>炭酸ナトリウム</u> が生成されます。		<u>炭酸ナトリウム</u>	☐
9	マグネシウムと酸素が化学反応を起こすことで、新しい物質である <u>酸化マグネシウム</u> ができます。		<u>酸化マグネシウム</u>	☐
10	<u>還元</u> とは、ある物質から酸素を取り除く化学反応のことです。		<u>還元</u>	☐
11	<u>炭酸カルシウム</u> は、カルシウム・炭素・酸素からなる化合物です。		<u>炭酸カルシウム</u>	☐
12	<u>元素記号</u> は、アルファベットの大文字1文字または大文字と小文字の組み合わせで表されます。		<u>元素記号</u>	☐
13	この水素イオンの存在により、水溶液は <u>酸性</u> を示すことになります。		<u>酸性</u>	☐
14	<u>アルカリ性</u> を示す物質は、水に溶けると水酸化物イオンを生じます。		<u>アルカリ性</u>	☐
15	この反応では、周囲の熱が奪われるため、反応容器の外側の温度が低下します。		<u>吸熱反応</u>	☐
16	<u>単体</u> は、酸素 (O ₂) や鉄 (Fe) のように、一種類の原子だけからなる物質です。		<u>単体</u>	☐
17	<u>金属光沢</u> は、自由電子が光を反射することで生じる金属独特の性質です。		<u>金属光沢</u>	☐
18	<u>助燃性</u> は、主に酸素などが持つ性質で、火がついているものに対してさらに燃えやすくさせる働きを指します。		<u>助燃性</u>	☐
19	<u>アルカリ性</u> は、水溶液中に水酸化物イオン (OH ⁻) が多く含まれることで示される性質です。		<u>アルカリ性</u>	☐
20	<u>二酸化炭素</u> は、炭素が燃焼した際や、炭酸カルシウムを強く加熱した際に発生する物質です。		<u>二酸化炭素</u>	☐
21	<u>化合物</u> は、2種類以上の異なる原子が化学結合によって結びついた物質です。		<u>化合物</u>	☐
22	水溶液中に金属イオンが存在する場合、そこに硫化水素を通すと金属と硫黄が結合した物質が生成されます。		<u>金属硫化物</u>	☐
23	<u>上方置換法</u> は、気体の密度が空気よりも小さい場合に用いられます。		<u>上方置換法</u>	☐
24	この粒子が1種類だけ集まっている物質を「単体」と呼びます。		<u>原子</u>	☐
25	<u>金属</u> は、電気や熱をよく通し、特有の光沢や展性・延性を持つ物質の総称です。		<u>金属</u>	☐

言えなかった用語ノート